

採択事業 NO.13

種 別：自由提案型

団体名：伊子志自治会

事業名：末広小学校前の花壇リニューアルと市役所通り植栽帯整備

交付決定額：100,000 円

(事業を行おうとした動機・必要性)

A 末広小学校前花壇のリニューアル

道路アドプトを開始する3年前は、植樹帯が伸び放題、横断歩道部は小学生の背丈より伸び放題の雑草が勝る期間が長くあり、以後、現在は除草を早めにする事で、花壇植物や被覆植物（クラピア）の成長が、キレイに目立つようになっています。

花壇は、多年草が半分、1年草が半分にしており、1年草は春と秋に約10~20名ほどで植え替えしています。また、日常管理も適宜行っています。

B 市役所通りの植栽帯整備

市の道路管理課が行う自転車道路工事で、消防署前交差点付近と伊子志1丁目交差点東側付近において、工事のために低木植栽（西洋ツゲ）が撤去され、工事完了後も新たな植栽を植える予定はないということでした。

おそらく、長年の樹木管理の中で、景観や環境保全よりも、剪定の遅れによる見通しの悪化や通行障害など、安全な道路交通に不安を来す時期があり、特に交差点や横断歩道両側付近では、樹木や植栽の為、歩行者（特に背の低い子供）や自転車が渡るのを待っていることが見えない場所があり、飛び出しによる交通事故の危険性が高くなるのが原因かと考えています。

今回、雑草が生えるのを防止するための被覆植物（クラピア）を移植します。（市道路管理課の許可済）

(事業を行う目的と期待される効果)

A 末広小学校前花壇のリニューアル

今年度に付近道路歩道工事によって花壇位置等の変更を余儀なくされるため、付近の景観に合わせた花壇リニューアルになります。

花壇が、付近の景色と春夏秋冬キレイで色彩豊かな感じであれば、何か世話していただける方が増えていくものと希望しています。

皆様がキレイな花壇とっていただければ、自治会や近所の方のみならず、広く聞きつけて参加される方が、徐々に増えて、花壇の場所も増やしていければと願っています。

B 市役所通りの植栽帯整備

植栽帯で、低木がない場所で土が露出している場合は、すぐ雑草が伸び放題に生えてきます。年二回の剪定・除草（市道路管理課が業者に発注する）に追いつきません。

雑草が生えるのを防止するための被覆植物クラピアは雑草の成長抑止にすぐれた効力があることが末広小学校前で実証済みです。

（事業の内容）

A 末広小学校前花壇のリニューアル

今回の事業該当道路は、今年度歩道新設工事が予定されており、併せて花壇部分を西側に移動する必要があります。そこで、移動先の花壇を拡大リニューアルすることとしました。

事業開始前の花壇部の全長は約 25mで、事業完了後の花壇全長は約 40mにします。

また、歩道工事で植栽部が撤去される 40m部分には雑草が生えるのを防止するために植えていた被覆植物（クラピア）を、市役所通りに移植するために保存しています。

完成後には、多くの地元の皆さんに花植え、花育成のボランティア活動に参加していただけるようにするための下準備事業です。

B 市役所通りの植栽帯整備

今年度、自転車道路工事が予定されており、工事完了後に被覆植物（クラピア）の移植を進めていきます。